



**9** 地域の魅力を広くアピール！  
**2**日 **みなとオアシスえたじま×えたじまマママルシェ**

小用みなと公園周辺（江田島町小用）で、「みなとオアシスえたじま×えたじまマママルシェ 2018」が開催されました。ママも喜ぶ美容・健康コーナーのほか、地元の特産品やグルメの販売、キッチンカーなど、バラエティ豊かな出店がありました。また、迫製麺所と(有)濱口醤油のコラボによるうどんが無料で振る舞われたり、竹を使ったワークショップやマジックショー、音楽ライブなどが行われました。



**1**マジックショー（岡西明紀さん）**2**音楽ライブ（美耶子さん）**3**江田島コミュニティセンターでは健康ラボなどが行われました。**4**広島商業高校による出張広商デパート**5**小用みなと公園のマルシェの様子

**8** 市地域おこし協力隊 西村京子さん  
**27**月 **「オーリーブオイルソムリエ」に認定**

市地域おこし協力隊の西村京さんが、一般社団法人日本オーリーブオイルソムリエ協会主催のオーリーブオイルソムリエコースを受講し、「オーリーブオイルソムリエ」に認定されました。



オーリーブオイルソムリエ認定証を手にする西村さん▲

**認定こども園えたじま  
素敵な絵画が寄贈されました**

4月から開園した認定こども園えたじまに、大柿町飛渡瀬の木原厚子さんから絵画が寄贈されました。木原さんから寄贈された絵画「なかよし」は幼児子どもの笑顔が素敵で、玄関ロビーに飾らせていただきました。園内は明るい雰囲気になり、園児たちも喜んでます。

寄贈された絵画を喜び園児たちと木原さん夫妻



**広島県吹奏楽コンクール  
江田島中・三高中が金賞**

8月2日(休)～12日(日)に、広島文化学園H B Gホール（広島市中区）で行われた第59回広島県吹奏楽コンクールの中学校B部門で、江田島中学校が5年連続、三高中が3年連続で、それぞれ金賞を受賞しました。



▲江田島中学校吹奏楽部



▲三高中中学校吹奏楽部

**8** 柿浦を盛り上げよう！  
**19**日 **島ひきおにイベントを開催**

イベント実行委員会と柿浦小児童が協力し、大柿町柿浦で島ひきおにイベントを開催しました。オープニングでは、柿浦小児童による柿浦出身の児童文学作家「山下明生」さんの紹介や絵本「島ひきおに」の紙芝居、柿小ソーランの発表などがありました。カヌー体験やショートコースとロングコース（引島一周）のカヌーレースを全員で行い、お昼には、柿浦女性会による鯛めしとそうめんをおいしくいただきました。子どもたちにとって、夏休み最高の思い出となりました。



▲カヌーを楽しむ柿浦小学校児童

**8** 戦没者への思いを捧げた追悼式  
**21**日 **世界平和を願い、後世に語り継ぐ**

わくわくセンター（農村環境改善センター・能美町鹿川）で江田島市戦没者追悼式が挙行されました。今年から、若い世代に戦争を伝えていくため、中学生を招きました。うち、代表の2人が「平和の誓い」を読み上げました。式では、約250人の参加者が戦没者の御霊に献花を捧げ、カトリックコーラスが追悼の思いをこめて献唱を行いました。江田島市遺族連合会の御堂岡会長は「多くの方の犠牲の上に今日の平和が成り立っている。このことを若い世代に伝え、平和な都市を維持していきたい」と話しました。



▲平和の誓いを読み上げる中学生代表

**8** 復興支援で無料開催  
**26**日 **屋外で映画を満喫！星空映画会 2018**

江田島小学校グラウンド（江田島町中央）で星空映画会が開催されました。当日は映画のほか、地域の皆さんなどの出店も多くあり、来場者たちが大勢で楽しみました。また、今回は県立広島大学「YELL（エール）」や江田島ジュニアリーダーズクラブ、広島国際大学の学生ボランティアも多数参加。上映中は、心地良い海風が吹く中、子どもたちの元気な笑い声が響き、大人も子どもも屋外での映画を満喫していました。



▲来場者でにぎわう会場

**8** 多職種連携研修会  
**28**日 **「歯科医が考える地域包括ケア」開催**

本市では、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、地域の医療と介護の関係機関が連携し、切れ目のない支援・サービス提供体制を構築するための取り組みとして、毎月第4火曜日に多職種連携研修会を開催しています。8月には、海田町のひまわり歯科から岡本院長をお招きし、地域包括ケアについてご講演いただきました。「職場の中から地域づくり」という新たな発想が新鮮でした。



▲研修会の様子